

令和6年度 事業計画

事業方針

本協会は、市民生活の充実と豊かで潤いある個性的なまちづくりに寄与することを目的に、福井市固有の歴史と文化に関する事業に引き続き取り組む。

- ・ 多くの市民に福井の歴史に関心を持っていただくため、各種歴史講座等を開催する。
- ・ 北陸新幹線福井開業に伴い、福井の魅力を県内外に広く紹介するため、福井市歴史ボランティア「語り部」の育成、強化を図る。
- ・ 愛宕坂茶道美術館、橘曙覧記念文学館、グリフィス記念館の3館が連携し、充実した展示やイベントの実施に努める。
- ・ 公益財団法人として効率的な運営に努めるとともに、情報発信の強化と状況に応じた柔軟な事業実施を図る。

事業の概要

【公益目的事業1】 歴史的環境整備の促進に関する事業

- (1) 歴史的石碑等設置
- (2) 歴史的建造物の調査

【公益目的事業2】 歴史的文化活動の振興に関する事業

- (1) 子ども歴史講座の開催
- (2) 歴史講座の開催

【公益目的事業3】 普及啓発に関する事業

- (1) 歴史ボランティア派遣事業
- (2) 歴史パンフレットの発行
- (3) ホームページの管理等
- (4) 「会報」の発行

【公益目的事業4】 歴史的拠点施設を活用した文化振興事業

- (1) 愛宕坂茶道美術館
- (2) 橘曙覧記念文学館
- (3) 橘曙覧顕彰短歌コンクール
- (4) グリフィス記念館
- (5) 愛宕坂にぎわい事業

【法人の運営】 法人の運営管理

- ・ 理事会の開催
- ・ 評議員会の開催

事業内容

公益目的事業 1 歴史的環境整備の促進に関する事業

(1) 歴史的石碑等設置

協会が所管する彫像 7 基・石碑 34 基の維持管理を行い、一般の鑑賞に供する。

(2) 歴史的建造物の調査

これまでに実施した記録の保存を行う。

公益目的事業 2 歴史的文化活動の振興に関する事業

(1) 子ども歴史講座の開催

子どもたちに楽しく歴史に触れる機会を提供し、体験を通して郷土の歴史に興味を持つきっかけとなる講座を行う。

■子ども歴史講座

主に小学生中高学年を対象に、市内の史跡を様々な角度から探索する体験講座を福井城址などで2回行う。

【開催時期】夏休み期間中・10月予定

■出前講座

講演やまち歩きのご案内を作成し、市内の小中学校に配布。依頼により「語り部」を派遣し、福井の歴史を楽しく、分かりやすく伝える。

【開催時期】申込に応じて随時

(2) 歴史講座の開催

語り部や県内の歴史家等を講師に迎えて、幅広い年齢層の方々に興味をもって受講していただける講座や歴史散歩を開催し、日本や郷土福井の歴史に興味を持つきっかけとする。

令和5年度まで開催していた県外講師を招聘しての歴史講座を中止して「なるほど福井！市民歴史講座」に統合し、市内博物館の学芸員等に講師を依頼して福井の歴史を幅広く学ぶ講座として開催する。

■なるほど福井！市民歴史講座

市民に福井の歴史を再認識してもらうため、福井の歴史に関する様々な素材をテーマとし、歴史研究的なものから、歴史に絡めた娯楽性の高いものまで様々な講座内容とする。

【対象者】福井市民

【講師】福井市歴史ボランティア「語り部」、市内博物館学芸員、郷土歴史家等

【会場】アオッサ研修室など

【開催】年10回程度（1講座：60～90分）

【テーマ(仮)】「義景と山城」「結城秀康生誕450年」「藩主 光通公」「グリフィスと小村寿太郎」「お殿様たちの明治時代」「九十九橋」「笏谷石」「交通と産業の発展」など予定。

■歴史散歩

福井市街、周辺地区の史跡等をガイドと巡り、郷土の歴史を再認識する歴史散歩を実施する。

【対象者】福井市民

【講師】福井市歴史ボランティア「語り部」、その他現地講師等

【テーマ（仮称）】

- ・城の日のイベント 百間堀跡を歩くコース・福井城の城門跡を歩くコース
同時開催：福井城ミニパネル展
- ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館の展示と遺跡で平面復元地区を知るコース
- ・日之出地区の歴史をめぐるコース
- ・足羽山で偉人の石碑をめぐるコース
- ・日本遺産「石がたり」関連のコース など

公益目的事業3 普及啓発に関する事業

(1)歴史ボランティア派遣事業

北陸新幹線福井開業による歴史ガイドの需要の増加にも対応するため、引き続き「語り部」の育成・強化を図る。

他団体との連携・協力を図りながら、市民のグループや公民館、学校、観光客などからの依頼に対応する。

■福井市歴史ボランティア「語り部」の派遣（依頼型ガイド・講師）

各種団体・小中学校・個人・観光客等の依頼により、福井市の歴史をテーマとした講演や福井市内の史跡の案内を行う。

【ガイド】

依頼者の要望に応じた史跡等のガイドや、団体の依頼を受け、まち歩きコースの提案なども行う。また、歴史散策コースを用意しており、今後もコースの充実を図っていく。

【講師】

依頼者の要望に応じて講師の派遣を行っている。また、「語り部と学ぶ歴史講座」としてテーマ・講師も紹介しており、今後も講座数や内容の充実を図っていく。

■まちなか歴史ガイド配置事業（待機型ガイド）

まちなかの歴史拠点に「語り部」を配置し、訪れる市民や観光客等に対し、福井市の歴史や文化などについて説明する。下記の他にもイベント開催時など、要請に応じて対応する。

北ノ庄城址資料館

【配置日時】4月～12月中旬・3月の土・日・祝日

福井城址

【配置日時】3月中旬から4月初旬及び4月中旬からゴールデンウィークまでの土・日・祝。

○福井市歴史ボランティア「語り部」の募集について

「語り部」登録者数の増加を図るため、SNSや市政広報などを活用し広く歴史ボランティアの募集を行う。事前研修を行う他、審査を実施し適正を見極める。

○福井市歴史ボランティア「語り部」の研修について

ガイドや講師としての技能を向上させ、派遣希望先の様々な要望に対応できるよう、研修会を実施する。

- ① 実地研修などによりガイド技術の向上を図るためのガイド技能向上研修
- ② 講演内容や講演方法の向上を図るための講師技能向上研修
- ③ その他、専門家による講演、先進地視察等知識や技能向上を図るための全体研修

○福井市歴史ボランティア「語り部」の活動の発信・広報について

広く「語り部」の活動を紹介するため、様々な媒体を使った発信を行う。

- ① 「語り部」通信の発行（年4回）し、公共機関等に配布する。
- ② SNSの更新

(2)歴史パンフレットの発行

市民や市外からの来訪者に、福井の歴史を知っていただくための各種パンフレットを作成・配布する。現在配布中のパンフレットの内、要望のあるものや、在庫がなくなるものの中で需要が多いものを増刷する。

【配布中のパンフレット】

「福井なるほど歴史カード」 勝家とお市・結城秀康・松平春嶽・由利公正・
橋本左内・橘曙覧・細井順子・グリフィス・
日下部太郎・笠原白翁
「ふくい歴史マップ」「わたしが橘曙覧です」（子ども向け）

(3)ホームページの管理、更新

事業の広報や予算・決算等の情報公開、歴史の紹介などのため随時更新するとともに、ブログやフェイスブックも活用しながら、ホームページの充実に努める。

(4)会報の発行

協会の活動を市民に知らせ、歴史のみえるまちづくり事業への理解を深めるため、1年間の事業の実施報告や、新年度事業のお知らせなどを掲載した「協会だより」を5月に発行。

*発行部数：3000部 配布先：市内公共施設他、ホームページにも掲載

公益目的事業 4 歴史的拠点施設を活用した文化振興事業

(1) 愛宕坂茶道美術館

■企画展・特別展の開催

茶の湯の文化を分かりやすく多くの人に伝え、より理解と関心を深めるため企画展・特別展を開催する。

企画展（4回） *館蔵品による

企画展名（仮称）	開催期間	内 容
「茶道具に見る 日本の伝統文様」	5月17日 ～9月1日	古くから日本で愛されてきた文様とその意味について茶道具を通して紹介する。 【展示品】 ・牡丹文鎌倉彫盆（江戸時代） ・桜蒔絵棗（近代）ほか
「炉 風炉 それぞれの茶道具」	9月4日 ～12月22日	炉の季節、風炉の季節、それぞれに合った茶道具を紹介する。 【展示品】 ・黒筒茶碗 銘 松の雪 慶入作（江戸～明治） ・黒馬盃形茶碗 一元作（江戸時代）ほか
「漆の美」	12月25日 ～2月24日	螺鈿や蒔絵など漆の技術が美しい茶道具を展示する。 【展示品】 ・高台寺蒔絵炉縁（江戸時代） ・野々宮蒔絵硯箱（近代）他
「利休ゆかりの茶道具」	2月27日 ～5月25日	千利休の掛軸や利休に関係する人物ゆかりの茶道具を紹介する。 【展示品】 ・武野紹鴎筆 消息（室町時代） ・千利休筆 消息（安土桃山時代）ほか

特別展 隔年開催（予定）のため、令和6年度は開催しない。

■講座等の開催

茶の湯にまつわる日本文化を中心に、広く茶に関係する知識や和の心を学ぶ体験講座や茶会、子ども向けのイベントなどを開催する。

講座名等（仮称）	開催時期	内 容
体験講座 「四国3大後発酵茶をたのしむ」	4月21日	「阿波晩茶」「石鎚黒茶」「碁石茶」について学ぶ講座を開催。 講師：日本茶インストラクター リーダー 五井美紀氏

体験講座 「手もみ狭山茶をあじわう」	5月6日	全国手もみ茶品評会受賞の手もみ狭山茶で、淹れ方にもこだわった最高の1杯を楽しむ講座。 講師：日本茶インストラクター リーダー 五井美紀氏
夏のイベント 「こども美術館・文学館」 【愛宕坂茶道美術館・橘曙覧記念文学館連携】	7月31日	小学生が気軽に参加できるイベントを開催する。 ・ワッショイ！ワッショイ！こども祭り
しゃかしゃかお抹茶体験 (茶道美術館ロビー)	随時	楽しみながらお茶に親しむ機会を提供するため、自分で点てた抹茶をいただく体験を実施。
茶道体験 (茶道美術館ロビー)	随時	校外学習を対象に、茶道の心得やお茶の点て方、いただき方などを学ぶ体験講座を行う。

㊦ 福井市愛宕坂茶道美術館 和菓子の日

「(仮)喫茶去～季節の和菓子と美味しいお茶と～in 茶室尚庵」

茶室尚庵において、和菓子とお抹茶を提供する。和菓子は季節や開催中の企画展に合わせたオリジナルのものを用意し、茶室のしつらいも簡略的に行って、普段、茶室に馴染みのない市民や観光の方にも気軽に茶室の雰囲気を楽しんでいただく。初年度は試験的に3ヶ月に一回程度（季節ごと）の開催を予定している。

■管理業務・貸室業務

1年を通して、受付業務や会議室・茶室の貸与等の維持管理業務を行う。

【開館時間】 午前9時～午後5時15分

【休館日】 月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始（12月28日～1月4日）

・展示替え等による臨時休館

【抹茶サービス】 来館者を対象に1年を通して行う。

【大福茶ふるまい】 正月の来館者を対象に、新年を祝って結び昆布と小梅の入ったお茶をふるまう。

【「愛宕坂だより」発行】 美術館・文学館の情報を掲載。（季刊 年4回）

■学芸員研修

展示・講座等の企画のため、県内外の美術館などへの調査・研修を行う。また、茶の湯文化学会に継続加入し、研修会に参加して茶の湯文化の知識向上や情報収集に努める。

(2) 橘曙覧記念文学館

■企画展・特別展の開催

橘曙覧を中心に文学など広く紹介するため、収蔵品や借用品による企画展・特別展を開催する。

企画展（3回）

企画展名（仮称）	開催期間	内 容
「江戸時代の旅、曙覧の旅」	5月23日 ～9月23日	新幹線福井開業により、旅行者の増加が予想されるにあわせ、「旅」をテーマとした展示とする。

「新・収蔵品展 2024」	11月21日 ～3月9日	近年、新たに収蔵した資料を紹介する。
開館 25 周年記念企画展 「川と文学」	3月13日 ～5月11日	足羽川をはじめ福井の川を歌った作品に注目する。 和歌だけでなく、漢詩、俳句、詩、エッセイなど、 文学者たちがとらえた川の風景を紹介する。

特別展 「(仮)源氏物語を愛して～現代語訳に挑んだ作家たち～」

NHK大河ドラマで、福井ゆかりの紫式部が主人公の「光る君へ」が放送中であることから、『源氏物語』の現代語訳に取り組んだ作家たちに注目し、関連資料や著作、原稿等を展示予定。橘曙覧との関連として、江戸時代の物語本なども紹介し、明治に入り、与謝野晶子、谷崎潤一郎ほか、現代語訳に取り組んだ経緯や作品を紹介する。

■講座等の開催

展示だけでは紹介できない曙覧や文学の魅力を広めるため、講座や朗読会を開催する。

講座名 (仮称)	開催時期	内 容
短歌入門講座 小中学校教諭向け 1回 一般向け 1回	夏休み中 10月頃	短歌をはじめめる方向けに入門講座を開催する。 参加型の講座とし、自分で短歌1首を完成させる ことを目指す。
体験講座 「古典をたのしむ 美文字レッスン」(全4回)	6月以降 (月1回)	古典文学をペン字で書き、文字と向き合い、文学に 親しむ講座を開催する。
夏のイベント ・「こども美術館・文学館」 【愛宕坂茶道美術館・橘曙覧記念文学館連携】 ・愛宕坂からみんなで 花火を見よう	夏休み 期間中 フェニックス花火 開催日	小学生が気軽に参加できるイベントを開催する。 ・ワッショイ！ワッショイ！こども祭り ・感想文を書くコツを学ぼう 花火鑑賞のため、文学館の庭園を開放する。
朗読会	11月	大人向けの朗読会を開催。名作とされる短編作品 の朗読と音楽の演奏を開催する。

■学芸員研修・調査

橘曙覧資料の調査…博物館施設等を中心に各施設の所蔵資料一覧を作成。

全国文学館協議会…継続加入し、研修会に参加して文学館展示運営について知識を得ると
共に、他館との情報交換を行う。

■管理業務・貸室業務

1年を通して、受付業務や貸室その他の維持管理業務を行う。

【開館時間】午前9時～午後5時15分

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始(12月28日～1月4日)

・展示替え等による臨時休館

【「愛宕坂だより」発行】美術館・文学館の情報を掲載。(季刊 年4回)

(3)第30回 橘曙覧顕彰短歌コンクール募集及び表彰式の実施

郷土の誇る幕末の歌人・橘曙覧への関心・知名度を高めることを目的に、【独楽吟部門】として生活の中で感じた身近な楽しみを詠んだ短歌を、【自由短歌部門】として正岡子規に絶賛され革新的な和歌を詠んだ曙覧にちなみ自由詠の短歌を、それぞれ全国から募集する。

また、令和6年度は第30回目となることから、記念の特別賞を設ける他、橘曙覧や短歌に関する記念事業を実施予定。

募集作品	【独楽吟部門】 「たのしみは」で始まり「…とき」で終わる短歌 【自由短歌部門】 自由詠の短歌
募集期間	令和6年9月1日～11月30日（予定）
発表 表彰式	審査終了後入賞者に直接通知し、表彰式で全賞を発表 表彰式は令和7年3月予定
賞（予定）	橘曙覧賞・福井市長賞・福井市教育委員会賞・福井新聞社賞・日本放送協会福井放送局長賞・福井中央郵便局長賞・熊本市賞（独楽吟部門のみ）・歴史のみえるまちづくり協会理事長賞・学校賞（福井本丸ライオンズクラブ・独楽吟部門のみ）
秀作	20首
審査員	歌人等 【独楽吟部門】4名 【自由短歌部門】4名

(4)グリフィス記念館

■イベントの開催

気軽に訪れて、洋館の雰囲気を楽しめるイベント、講座を1年を通じて開催する。令和5年度まで開催していた企画展等の展示は中止とし、グリフィス関連講座は、「なるほど福井！市民歴史講座」として開催する。

講座名等（仮称）	開催時期	内 容
国際交流イベント 1回	未定	(公社)ふくい市民国債交流協会所属の在日外国人によるイベント。母国の言語や文化、民族衣装や遊びなどを紹介し、楽しみながら多文化への理解を深める。
季節の行事 「七夕」	7月 1週間程度	館内に竹を設置し、来館者向けに、願い事を書くスペースを用意する。
体験講座（子ども向け）	8月	洋風建築の室内空間に適した「体験型」講座を開催する。
季節の行事 「ハロウィン」	10月後半 2週間	ハロウィン仕様に管内を装飾。フォトスポットを設置する。
体験講座 「季節のワークショップ」	11月	洋風建築の雰囲気と季節にあった講座を開催する。クリスマスをテーマ。
季節の行事 「クリスマス」	12月1日 ～25日	洋風建築とクリスマスの雰囲気を楽しめるよう、ツリー等で館内を装飾する。
季節の行事 「クリスマス」	12月	館内にクリスマスツリーなどの装飾を行う。

体験講座 「ワークショップ」	2月	洋風建築の雰囲気にあった講座を開催する。
-------------------	----	----------------------

■管理業務・貸室業務

1年を通して、受付案内業務や貸室その他の維持管理業務を行う。

【開館時間】 午前10時～午後7時（12月～2月は、6時閉館）

【休館日】 年末年始（12月28日～1月4日）・臨時休館日

(5)愛宕坂にぎわい事業

福井市が実施する「愛宕坂灯の回廊」の開催に合わせて、夜間開館や来館者向けの音楽イベントなどを行うことによって、多くの市民が歴史ある愛宕坂を知り、訪れる機会を提供する。

■期間中受付業務 【開催期間】 3月22日（金）～4月7日（土）期間中無休

【開館時間】 9:00～21:00

*期間中無休・夜間開館とも茶道美術館のみ

■抹茶サービス業務 【場所】 愛宕坂茶道美術館ロビー

【時間】 10:00～20:00

■イベント等の開催

会場	開催日	内容
愛宕坂茶道美術館	期間中	茶室「尚庵」通路にフォトスポット設置 「すきあかりの小回廊」
	期間中の金土日	手提灯 無料貸し出し
	4月6日・7日	和菓子実演販売。作り立ての和菓子をお抹茶とともに提供。
橘曙覧記念文学館	3月23日 2回	愛宕坂お花見落語会
	4月6日 2回	愛宕坂さくら音楽会 2024 「春の歌とお話しオペラ」
愛宕坂茶道美術館 橘曙覧記念文学館 愛宕坂周辺	3月30日 2回	愛宕坂ふらっと音楽会
グリフィス記念館	各日2回	春の音楽会
	3月23日	民族音楽
	3月24日	バイオリン・チェロ
	3月30日	マリンバ・パーカッション・ソプラノ
	期間中	生花による館の装飾

法人の運営

■理事会の開催予定

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 第1回 通常理事会 | 【開催時期】 令和6年5月下旬 |
| | 【議案】 令和5年度事業報告・決算報告 他 |
| 第2回 通常理事会 | 【開催時期】 令和7年3月上旬 |
| | 【議案】 令和7年度事業計画・予算 他 |

■評議員会の開催予定

- | | |
|------------|-----------------------|
| 第1回 定時評議員会 | 【開催時期】 令和6年6月中旬 |
| | 【議案】 令和5年度事業報告・決算報告 他 |
| 第2回 評議員会 | 【開催時期】 令和7年3月中旬 |
| | 【議案】 令和7年度事業計画・予算 他 |